

分科会テーマ

第1 分科会

介護

- テーマ 未来につなぐ介護の新たな一歩
内容 口腔ケア、医療と介護の連携など

第2 分科会

経営

- テーマ 未来につなぐ施設経営への新たな一歩
内容 災害への備え、職場環境など

第3 分科会

人材

- テーマ 未来につなぐ人材確保・定着への新たな一歩
内容 シニア、外国人材など

第4 分科会

生産性向上

- テーマ 未来につなぐ生産性向上への新たな一歩
内容 ICT、IOTなど

第5 分科会

在宅

- テーマ 未来につなぐ在宅サービスの新たな一歩
内容 ケアの質の向上など

第6 分科会

養護・軽費・ケアハウス

- テーマ 未来につなぐ養護・軽費・ケアハウスの新たな一歩
内容 措置控え、処遇改善など

特別 分科会

能登半島地震視察

- テーマ 未来につなぐ防災・減災への新たな一歩
内容 被災施設見学、被災地域視察

START

未来につなぐ一歩を、石川から

令和7年度
東海北陸ブロック
老人福祉施設研究大会
ISHIKAWA

2025/9/2 TUE ~ 3 WED

主催

- ・公益社団法人全国老人福祉施設協議会
- ・東海北陸ブロック老人福祉施設協議会
- ・石川県老人福祉施設協議会
- ・社会福祉法人石川県社会福祉協議会

後援

- ・石川県
- ・金沢市
- ・社会福祉法人愛知県社会福祉協議会
- ・社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会
- ・社会福祉法人三重県社会福祉協議会
- ・社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会
- ・社会福祉法人福井県社会福祉協議会
- ・社会福祉法人富山県社会福祉協議会

会場

- 全体会(1日目):9月2日(火)
・石川県立音楽堂 金沢市昭和町20-1
- 分科会(2日目):9月3日(水)
・ホテル金沢 金沢市堀川新町1-1
・ANAクラウンプラザホテル金沢 金沢市昭和町16番3号

お問い合わせ

〒920-8557
石川県金沢市本多町3丁目1番10号
(石川県社会福祉会館内)
TEL:076-224-1211
FAX:076-208-5760



START

未来につなぐ一歩を、石川から

石川大会 趣旨

石川県においては、令和6年能登半島地震、その後の9月の豪雨災害により、1年以上経過した現在でも、未だ休止状態にある施設や事業規模縮小を余儀なくされている施設があり、復興は、依然道半ばにあります。

さらに、全国的には、昨今の物価高騰や賃金上昇などで、高齢者福祉・介護施設の経営は厳しい状況が続いております。また、少子高齢化に伴う介護サービスの需要は増加しており、人材の確保と定着が深刻な課題となっています。

このような課題に対し、介護ロボット・ICT等の導入、業務の見直しなどを進め、介護現場の生産性向上に向けて、「新たに一歩」取り組むことが求められています。

併せて、新興感染症や各地で頻発する地震や豪雨などの自然災害に備え、対応できるよう施設の機能を「さらに一歩」強化することが必要です。

そのためには、これまでの経験や知識・技術をさらに磨き、時代の変化に合わせて創意工夫を重ね、多くの課題に「一歩ずつ」挑戦し続けなければなりません。

この研究大会では、東海北陸6県の関係者が集結し、先進的な研究成果を発表、討議することにより、職員の質の向上やモチベーションアップ、より質の高いサービスの提供、経営力の強化等につなげ、福祉・介護業界のさらなる発展、新しい未来のスタートとなることを目指して開催します。

参加対象

会員施設・事業所の役職員
老人福祉施設事業に関わる行政・社会福祉協議会関係者

参加予定人員

900名

参加費

10,000円

※特別分科会に参加される場合は別途10,000円（バスチャーター代、お弁当代）がかかります。

全体会（1日目）

9/2 tue 石川県立音楽堂ほか

12:00～13:00	受付
13:00～13:15	アトラクション
13:15～14:00	大会式典 開会の辞 主催者挨拶 来賓挨拶 来賓・主催者紹介 感謝状授与
14:00～14:10	休憩
14:10～15:00	基調報告 全国老人福祉施設協議会
15:00～15:10	休憩
15:10～16:40	記念講演&トークショー 「命の授業」 講師 ゴルゴ松本 氏（お笑い芸人） MC 太平まさひこ氏、南 早苗氏
16:40～16:45	次期開催県挨拶
16:45～16:50	閉会の辞
17:10～17:40	分科会打合せ会

分科会（2日目）

9/3 wed ホテル金沢 ANAクラウンプラザホテル金沢

9:00～ 9:30	受付
9:30～ 9:40	幹事挨拶、進行説明
9:40～10:00	実践研究発表（15分） 質疑応答、助言（5分）
10:00～10:20	実践研究発表（15分） 質疑応答、助言（5分）
10:20～10:40	実践研究発表（15分） 質疑応答、助言（5分）
10:40～11:00	実践研究発表（15分） 質疑応答、助言（5分）
11:00～11:10	休憩
11:10～11:30	実践研究発表（15分） 質疑応答、助言（5分）
11:30～11:50	実践研究発表（15分） 質疑応答、助言（5分）
11:50～12:10	実践研究発表（15分） 質疑応答、助言（5分）
12:10～12:25	まとめ
12:25～12:30	閉会挨拶、連絡事項等

※ただし、特別分科会は除く。

記念講演&トークショー



ゴルゴ松本氏

ワタナベエンターテインメント

1967年4月17日生まれ
出身地：埼玉県花園町 現深谷市
埼玉応援団「コバトン倶楽部」、2014年より「深谷市親善大使」として活動

趣味：ゴルフ、競馬、漢字、歴史、読書

高校時代は埼玉県立熊谷商業野球部に所属し、第57回選抜高等学校野球大会85年春のセンバツに出場。1994年にレッド吉田とお笑いコンビ「TIM」を結成。2011年から少年院でボランティア講演の活動をスタート。「命」など 漢字を体で表現するギャグで おなじみの ゴルゴ松本が 漢字の話、歴史の話など笑いを交えながら、「命」「言葉」「人生」「日本人」などをテーマに魂のこもった熱い授業を展開。その活動がTBS「金スマ」「ノンストップ」日本テレビ「スッキリ」、その他新聞・雑誌等で取り上げられ大きな反響を生みました。また放送された番組は、Yahooの急上昇ワードにトレンド入り、YouTubeでは500万を超える再生回数を記録するなどネットでも話題に。2014年12月には法務省東京矯正管区から表彰。2018年11月には法務省より特別支援官に任命。



MC 大平まさひこ氏

1965年生まれ。岡山県出身

1987年タイヘイ夢路に弟子入り。その後、島田紳助と出会い数々のテレビ番組に出演。中でも関西テレビ「紳助の人間マングラ」では、沖縄から神戸まで水上バイクに乗り9日間かけて走破。また、同番組では女子サッカーコーチ、JRA競走馬育成、ミニバイクレース、8時間耐久三輪車レースなども担当。サッカーでは、各種イベントのキャプテン&監督を務め、サッカー関係者との交流も深く、テレビ・ラジオの実況・解説もこなす。



MC 南 早苗氏

司会経験12年以上。金沢市出身、O型。イベント出演、パーソナリティスタッフとしての参加をきっかけにMC活動をスタート。ラジオでは昼のワイド番組、テレビではメインMCを多数経験し、現在にいたる。

※ 講演及びトークショーでの撮影、録音、録画は全て禁止です。